

## 五番町地区社会福祉協議会の状況

令和5年6月現在

設立年月

昭和26年4月1日

会 長	野口久樹	副会長	杉谷輝明、中川セイ子		
事務局所在地	地区センター内・公民館内・その他（会長、事務局長宅等） ○をお願いします				
事務局TEL	076-421-8306	事務局FAX	076-495-9307	事務担当	経塚達也
人 口	3,488 人	世帯数	1,870 世帯	高齢化率	34.9 %

主な活動等

1.お花見の会（年1回）  
一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の皆さんとお花見弁当をいただきながらマジックや音楽等のアトラクションを楽しんでおり、交流の場となっている。令和5年度は新型コロナウイルス感染防止のため「新緑をめぐる会」と名称変更してアトラクションを楽しんだ後、お弁当をお持ち帰り頂くことで開催した。

2.一人暮らし高齢者食事会（年2回）  
一人暮らし高齢者の方とお食事をいただきながらアトラクションを楽しんでおり、皆さんの交流の場となっている。令和5年度は新型コロナウイルス感染防止のため、アトラクションを楽しんだ後、お弁当をお持ち帰り頂くことで開催している。

3.敬老会事業（年1回）  
75歳以上の方を対象に中央小学校体育館で敬老会を開催しているが、令和5年度は75歳以上の一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の方を対象に「空くじなしの抽選会」を実施する。

4.配食サービスの実施（年12回）  
見守りが必要と思われる一人暮らし高齢者に対して「いきいきクラブ」を活用して弁当を届けている。その際、お話を聞き、安否確認している。

5.福祉委員の選任と防災福祉マップの作成、研修会の実施（年1回）  
全ての町内会で福祉委員を選任し、福祉委員には住民の見守りと災害発生時の避難誘導を依頼している。そのために必要な個人情報保護に配慮した防災福祉マップを作成し、活動に役立てている。福祉委員と民生委員児童委員との合同の研修会を開催して見守り体制の充実を図っている。

6.広報誌の作成（年1回）自治振興会とともに活動内容を記載した「地区だより」を作成し、全戸配布している。



「初夏のつどい」



「初夏のつどいでのお弁当」

会長の  
メッセージ

新型コロナウイルスについて「5類移行」したが、未だ完全に終息していないので、感染防止には十分配慮し、工夫しながら活動の輪を広げていきたい。